

# 小梁配置時にスパンの基準となる ガイドを表示

---

『Super Build/SS7』

ユニオンシステム株式会社

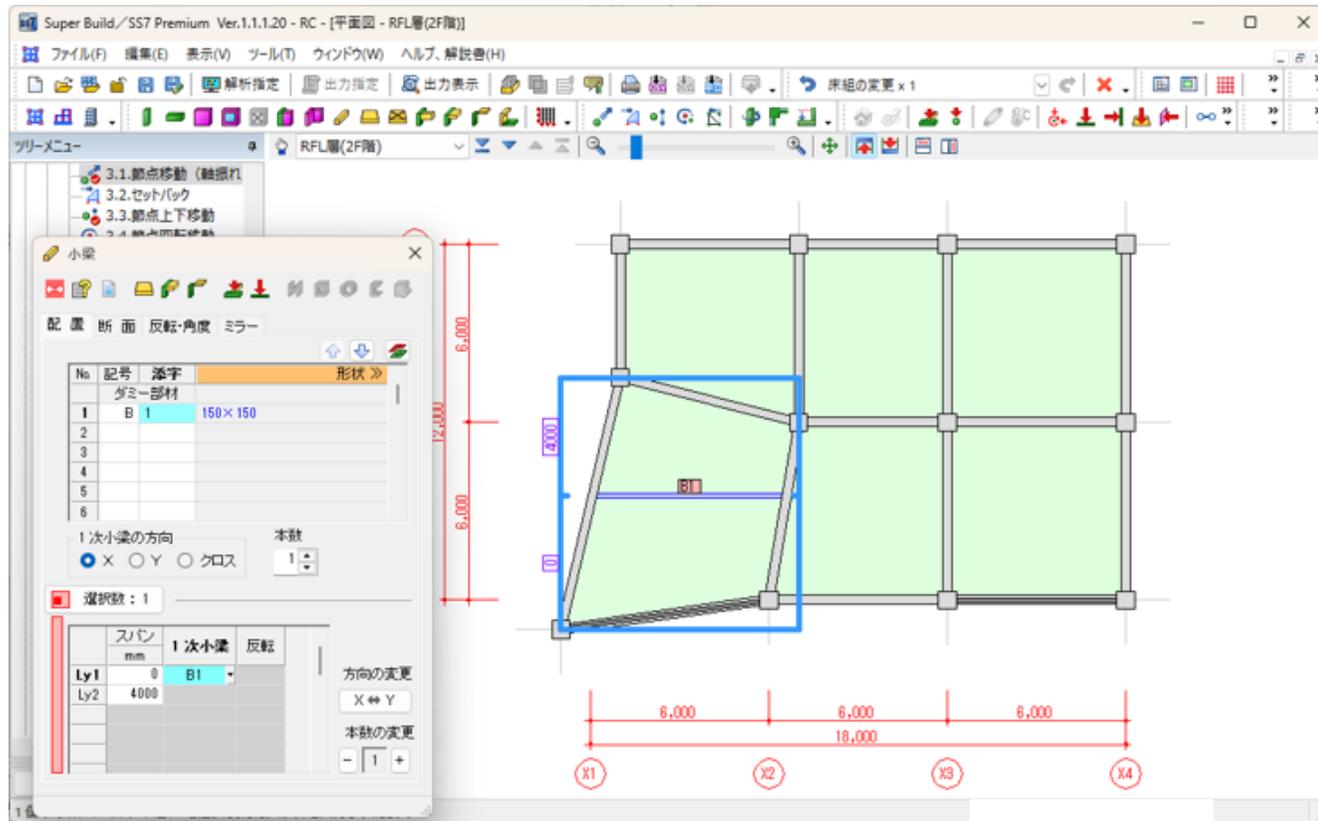
2026/02/01

# はじめに

- 小梁の配置では、配置対象の床に外接する長方形の辺を全スパンとした距離または比率で位置を指定します。
- 床が整形でない場合、小梁の位置がイメージしづらいですが、小梁配置時に外接する長方形とスパンが表示されるので、スムーズに小梁の入力を行うことができます。

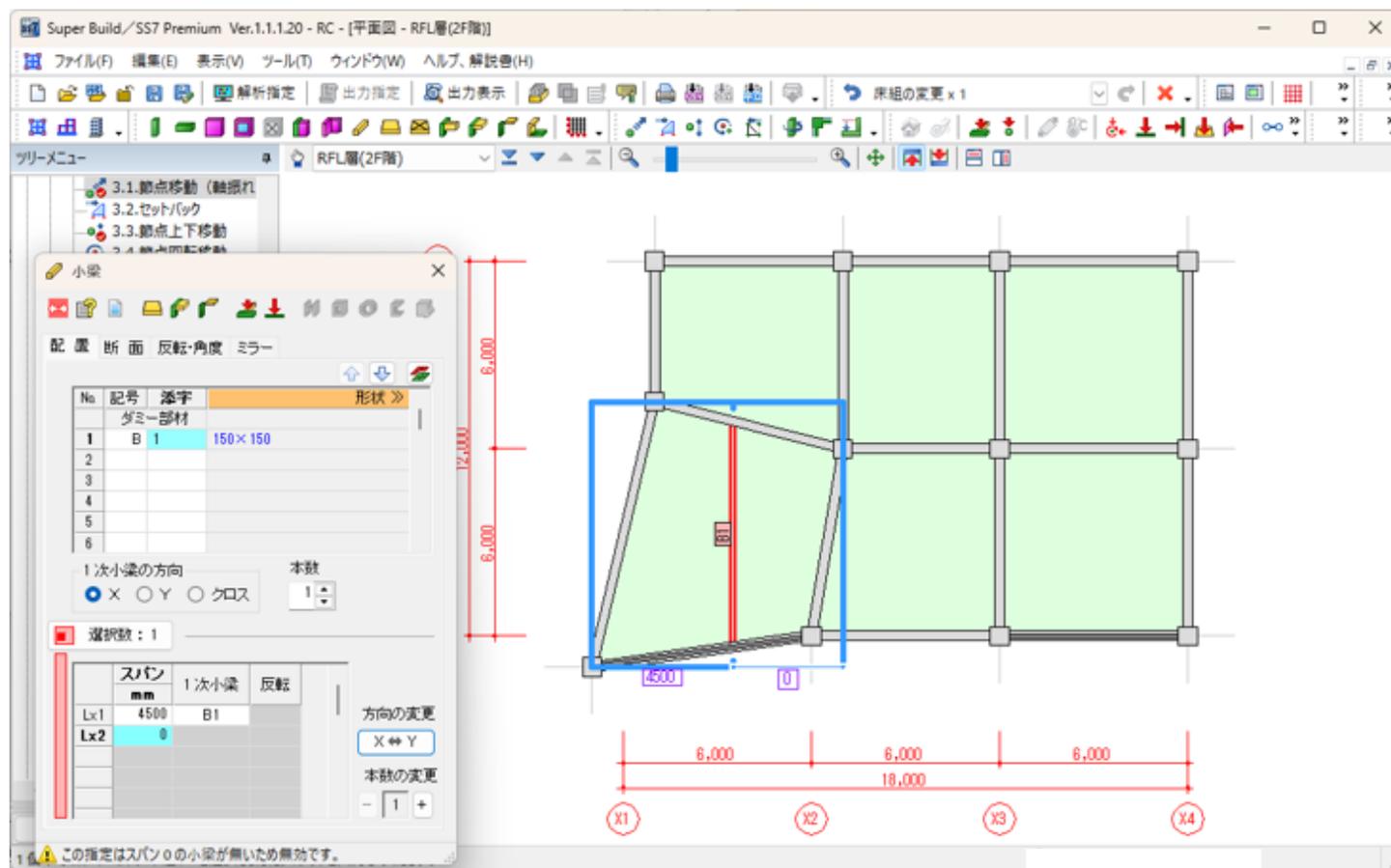
# スパンの基準となるガイドを表示

小梁配置時に外接する長方形とスパンが表示されるので、スムーズに小梁の入力を行うことができます。



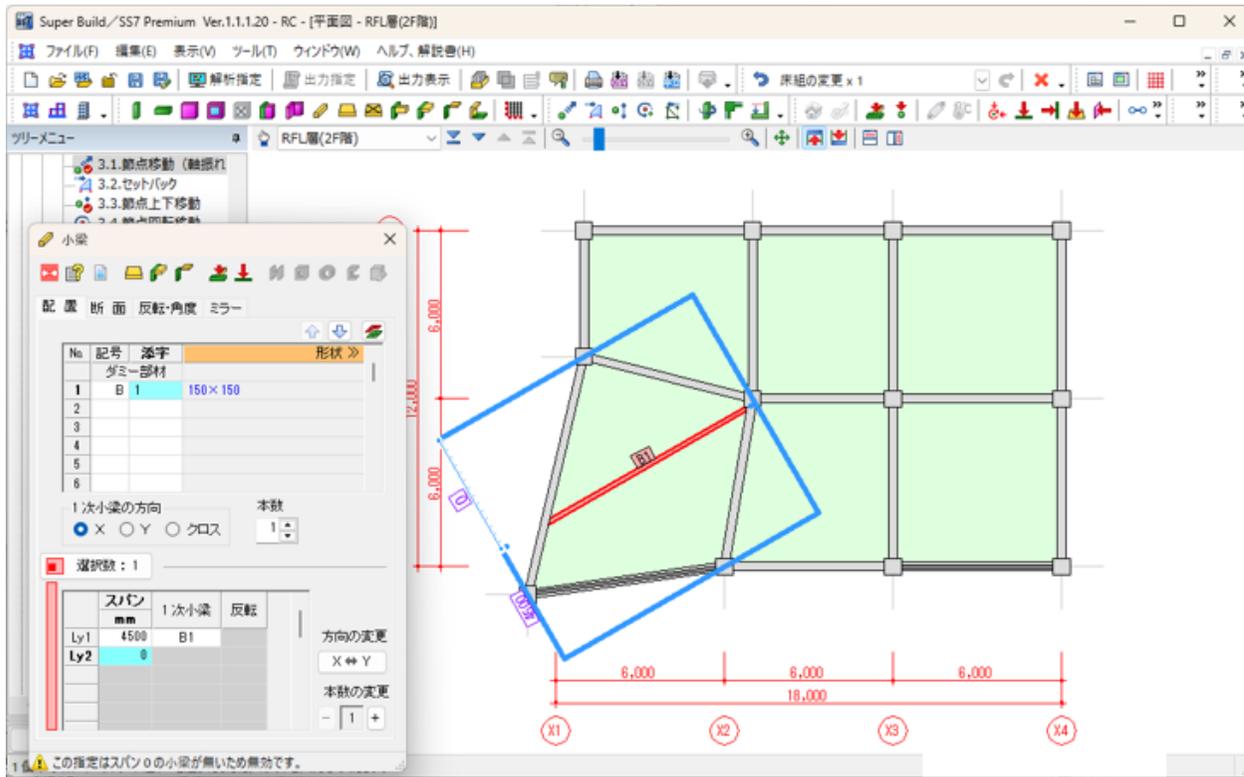
# スパンの基準となるガイドを表示

Y方向の場合も同様です。



小梁配置時にスパンの基準となるガイドを表示

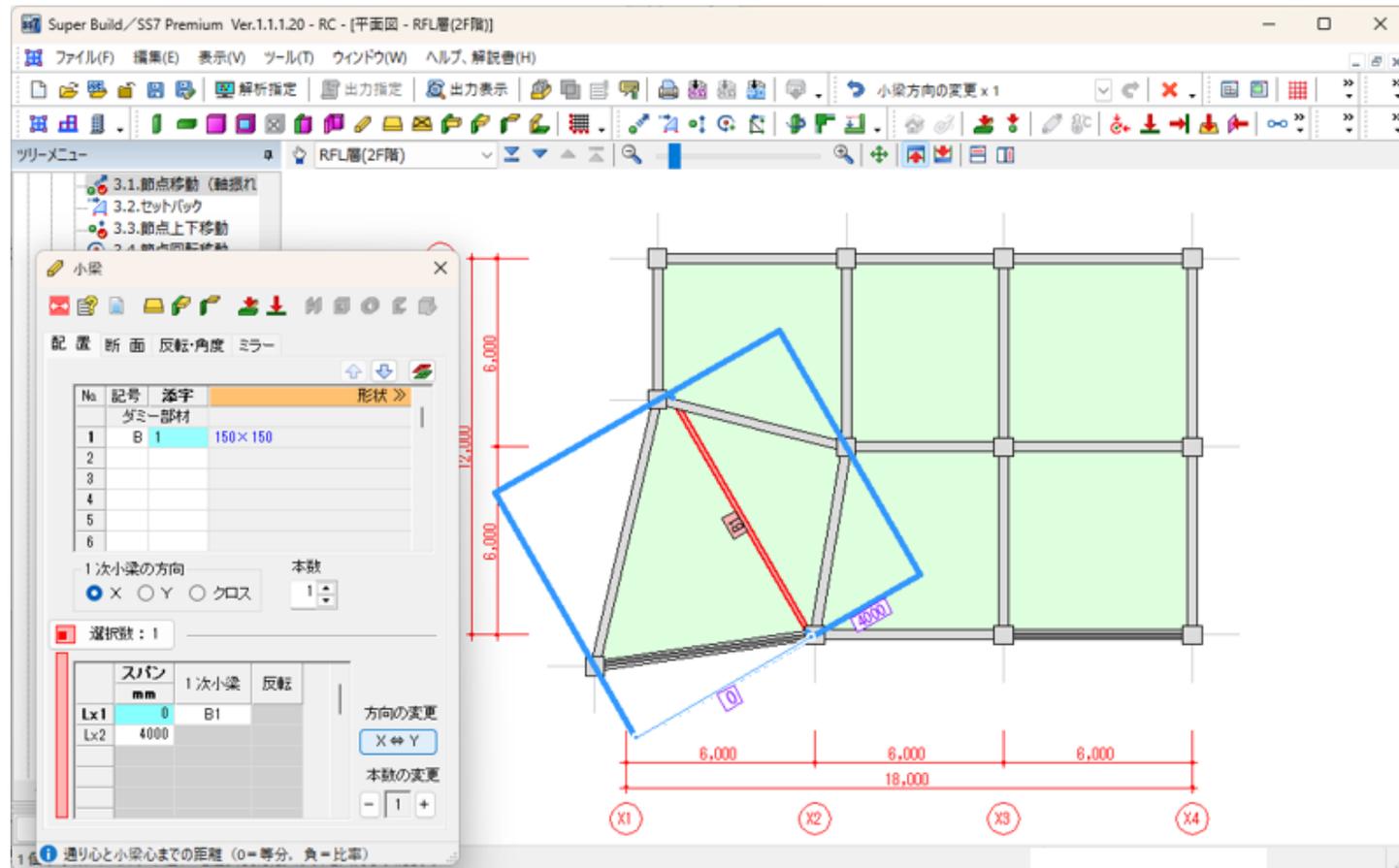
# 小梁に角度がある場合①



- 小梁に角度がある場合は、外接する長方形は小梁の角度に応じたものとなります。

# 小梁に角度がある場合②

Y方向の場合も同様です。



小梁配置時にスパンの基準となるガイドを表示